

第1号議案 令和7年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書並びに剰余金処分案承認の件

令和7年度事業報告

1. 会議に関する事項

期日・会場	種 別	出席者数	決議事項等
7. 4.23 ハム・ソーセージ 会 館	監 事 会	監事 2名	・令和6年度収支決算に関する事項
	加工協会あり方 検討委員会	協会・組合 正副理事長7名 専務理事2名 理事1名 科研理事長1名 事務方 4名	・団体の統合の形態、名称 ・収入財源の確保 ・各団体の支出の削減の取組み
	正・副理事長 打 合 せ 会	正副理事長 4名	・役員補選の件について ・令和7年度常設委員会委員候補者について ・資金管理基準について ・令和7年総会・関連行事役割分担について
	役 員 会	理事 15名 監事 2名	・令和6年度事業報告及び決算等について ・令和6年度資金管理実績と令和7年度資金管理 計画について ・資金管理基準の改正について ・第77回通常総会提出議案について ・令和6年度資材斡旋目標額達成組合員決定につ いて ・第72回優良従業員被表彰者の決定について
7. 5.28 東京都目黒区 「ホテル雅叙園 東京」	加工協会あり方 検討委員会	協会・組合 正副理事長7名 専務理事2名 理事1名 科研理事長1名 事務方 4名	・団体統合に伴う検査機関の移行手続きに関する 監督官庁への協議状況 ・団体統合に伴う税務・会計上の扱いに関する検 討状況
	正・副理事長 打 合 せ 会	正副理事長 4名	・令和7年度日本中央競馬会（JRA）事業の実施 について ・令和7年総会・関連行事の流れについて ・役付役員の互選等について ・その他
	役 員 会	理事 16名	・令和7年度支部事業に対する助成要領及び助成額

期日・会場	種 別	出席者数	決議事項等
		監事 2名	について ・令和7年度資材斡旋事業利用促進について ・令和7年度常設委員会委員の委嘱について
	第77回通常総会	組合員 111名 (委任状を含む)	①令和6年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書並びに剰余金処分案承認の件 ②令和7年度経費の賦課及び徴収方法決定の件 ③令和7年度手数料徴収方法決定の件 ④令和7年度事業計画決定の件 ⑤令和7年度収支予算決定の件 ⑥借入金最高限度決定の件 ⑦組合員に対する貸付金の最高限度並びに貸付利率決定の件 ⑧常勤理事報酬最高限度決定の件
7. 9. 24 ハム・ソーセージ 会 館	加工協会あり方 検討委員会	協会・組合 正副理事長 7名 専務理事 2名 理事 1名 科研理事長 1名 専務理事 1名 事務方 3名	・団体合併に向けた検討状況について ・合併関係事案に関する食肉科研9月理事会における経過報告・決議事項
	正・副理事長 打 合 せ 会	正・副理事長 4名	・人事院勧告に基づく給与規程の改正について ・SDGsへの貢献と持続可能な物流のための取組状況の調査結果の説明資料（前年調査との比較） ・組合員の加入について ・会員・組合員の脱退について
	役 員 会	理事 17名 監事 1名	・SDGsへの貢献と持続可能な物流のための取組状況の調査結果の説明資料（前年調査との比較） ・組合員の加入について ・人事院勧告に基づく給与規程の改正について
8. 1. 28 東京都千代田区 「LEVEL XXI 東京 會館」	加工協会あり方 検討委員会	協会・組合 正副理事長 7名 専務理事 2名 理事 1名 科研理事長 1名 専務理事 1名 事務方 3名	・合併法人の会費の見直しについて ・（一社）食肉科学技術研究所の定款改正案概要 ・合併契約書（案）

期日・会場	種 別	出席者数	決議事項等
	正・副理事長 打 合 せ 会	正・副理事長 4名	<ul style="list-style-type: none"> ・日本ハム・ソーセージ工業協同組合の定款の改正について ・常勤理事報酬の見直しについて ・会員・組合員の加入について
	役 員 会	理事 16名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・会員・組合員の加入について
8. 3. 25 ハム・ソーセージ 会 館	加工協会あり方 検討委員会	協会・組合 正副理事長7名 専務理事2名 理事1名 科研理事長1名 専務理事1名 事務方 3名	<ul style="list-style-type: none"> ・3月理事会における合併案件に関わる決議事項
	正・副理事長 打 合 せ 会	正・副理事長 4名	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の正副理事長打合せ会での懸案事項懸案事項(信用調査と加入可否の判断基準について) ・常勤理事報酬の見直しについて ・人事院勧告に基づく給与規程の追加改正について ・役員改選案について ・会員・組合員の脱退について
	役 員 会	理事 14名 監事 1名	<ul style="list-style-type: none"> ・日本ハム・ソーセージ工業協同組合の定款の改正について ・令和8年度予算の基本方針及び大綱について ・令和8年度収支予算について ・人事院勧告に基づく給与規程の改正について

2. 庶務に関する事項

- (1) 令和7年6月4日、中小企業等協同組合法に基づき令和6年度決算関係書類を農林水産大臣に提出した。
- (2) 令和7年11月3日、多年にわたり食肉・食肉加工業に従事し、関係団体の要職にあつて組織の運営と業界の発展に尽力した功績により、本組合元理事である沖縄ハム総合食品株式会社会長の長濱徳勝氏が「旭日双光章」の栄に浴された。
- (3) 令和8年3月2日、「如水会館」(東京都千代田区)にて開催された「第47回食品産業優良企業等表彰」及び「第38回優良ふるさと食品中央コンクール」の表彰式において、組合理事である福留ハム株式会社相談役の中島修治氏に食品産業部門(経営革新タイプ)の「農林水産省大臣官房長賞」、信州ハム株式会社の「長野県産豚肉使用熟成ホワイトロース 800g」に国産畜水産品利用部門の「農林水産大臣賞」が授与された。

(4) 各支部の総会が、次のとおり開催された。

支 部 名	開 催 日	開 催 場 所
北 海 道 支 部	令和7年6月24日	札幌市「札幌グランドホテル」
東 北 支 部	令和7年6月3日	仙台市「仙台国際ホテル」
関 東 支 部	令和7年6月4日	千代田区「如水会館」
北 越 支 部	令和7年6月17日	七尾市「和倉温泉 のと楽」
東 海 支 部	令和7年6月18日	名古屋市「名古屋マリオットアソシアホテル」
関 西 支 部	令和7年6月10日	大阪市「ホテルニューオータニ大阪」
中 国 支 部	令和7年6月18日	広島市「八雲流川店」
四 国 支 部	令和7年6月10日	高知市「城西館」
九 州 支 部	令和7年6月3日	佐賀市「ホテルニューオータニ佐賀」
沖 縄 支 部	令和7年6月11日	那覇市「沖縄県青年会館」

なお、関西支部総会において伊藤功一氏（伊藤ハム㈱社長）が新支部長に選出された。

3. 組合員に関する事項（令和8年3月31日現在）

期 別	前 期 末 現 在	新 加 入 者	脱 退 者	今 期 末 現 在
組 合 員 数	118名	2名	0名	120名

4. 事業の概要

(1) 普及啓発及び消費拡大に関する事業

ア. 食肉情報等普及・啓発事業の実施について

消費者に食肉加工品に関する知識を普及啓発することを目的とし、一般社団法人日本食肉加工協会（以下、「加工協会」という。）及び食肉情報等普及・啓発事業検討委員会委員の協力を得ながら次のとおり事業を実施した。

①催事への出展

令和7年10月11日～12日に開催された「第40回ちくさんフードフェア2025」に出展し、パネルや飾り切りの展示、製品の試食、食肉加工品の知識に関するアンケート調査、冊子の配布等を行った。

②小冊子の作成及び配布

見開きA4サイズカラー36ページの小冊子「ハムソベガイドツアー」を42,000部作成し、国産食肉消費促進イベント等の催事及び会員・組合員を通じて消費者に配布した。

③ホームページの拡充

冊子内のハムソベレシピの動画を作成し、ホームページ内のレシピコーナーを拡充するとともに、本事業で作成した小冊子をWEB BOOKにして新たに掲載、令和7年9月30日より公開した。

イ. その他催事出展について

令和8年3月10日～13日に開催された「第50回2026食肉産業展」に出展し、パネル及び書籍の展示、斡旋資材の紹介、冊子・パンフレットの配布等を行った。

(2) 経営の改善、品質・製造技術の向上に関する事業

ア. 技能検定の推進と実施について

令和8年1月31日、2月1日の2日間、学校法人竹岸学園にて、加工協会及び一般社団法人食肉科学技術研究所（以下、「食肉科研」という。）、検定委員及び学校関係者等の協力を得て、国家検定制度である令和7年度後期「ハム・ソーセージ・ベーコン製造」技能検定実技試験を実施し、1級40名、2級39名の「ハム・ソーセージ・ベーコン製造技能士」が誕生した。

イ. 日本食肉加工情報の発行について

毎月1回、機関誌「日本食肉加工情報」を加工協会と共同で発行し、食肉加工業に係る時事的な話題をはじめ、制度や経営、技術等の有用な情報のほか統計資料等の紹介を行い、組合員、関係官公庁、関係団体等に広く配布した。

ウ. 支部秋季研修会への参加

支部秋季研修会において、業界を取り巻く一般情勢について意見交換を行った。

支部名	開催日	開催場所
東北支部	令和7年10月14日	花巻市「花巻温泉ホテル紅葉館」
関東支部	令和7年10月15日	御殿場市「名鉄菜館」
四国支部	令和7年10月14日	松山市「道後山の手ホテル」
九州支部	令和7年11月18日	大分市「ホテル日航大分オアシスタワー」
沖縄支部	令和7年11月5日	北谷町「メディアステーション」

(3) 国際経済環境の変化及び和牛肉の需要低迷への対応に係る事業

各種経済連携協定の発効に伴う国際経済環境の変化に対応するため、国産食肉加工品の国際競争力強化及び輸出拡大等に資する事業並びに和牛肉の需要低迷に伴い国が緊急経済対策として実施する以下の事業について、組合は事業実施主体となって取り組んだ。

ア. 国産食肉加工品国際競争力強化等対策事業（JRA事業）

国産食肉加工品の国際競争力強化に資する取組を推進するため、日本中央競馬会（JRA）畜産振興事業として以下の調査を実施した（約30百万円）。

- ① 海外食肉加工品生産・流通等実態調査：韓国及びドイツを対象として食肉加工品の生産・流通等に関する現地調査を実施
- ② 国産食肉加工品品質等実態調査：国産ローストビーフを対象として理化学的分析及び官能試験等を実施（食肉科研に委託）

イ. 和牛肉需要拡大緊急対策事業（ALIC事業）

昨今の物価高騰に伴う消費者の生活防衛意識の高まり等により、和牛肉の需要が軟調に推移している状況にある中、和牛肉の需要を喚起し需給状況を改善するため、以下の取組に対して支援を行った。

- ① 和牛肉販売促進等支援緊急対策事業：和牛肉のフルセット販売促進及び部分肉販売促進等の取組（13事業者、約23億円）
- ② 和牛肉消費拡大等支援緊急対策事業：和牛肉の消費拡大及び理解醸成を図るための和牛肉関連イベント等の取組（5事業者、約1,600万円）

（4）輸出促進に関する事業

ア. 品目団体輸出力強化緊急支援事業（一般社団法人日本畜産物輸出促進協会（以下、「J-LEC.」という。）の委託事業）

日本産食肉加工品の輸出促進・拡大を図るため、食肉加工品輸出協議会として以下の活動を行った（令和6年度補正・令和7年度当初合計 約6,060万円）。

- ① 「日本産食肉加工品の統一ロゴマーク」の商標登録に向けての対応

各国における商標登録への対応を継続するとともに、ロゴマークのさらなる活用促進を図った。

- ② ホームページ掲載情報の更新

展示会出展等の活動報告や日本産食肉加工品に関する正しい知識を普及するためのマンガ形式の小冊子2種類について、翻訳版（日本語、英語、繁体字、簡体字）を本組合及びJ-LEC.のホームページに掲載した。

- ③ 輸出に関するセミナーの開催

二国間の輸出に係る衛生条件を締結している国・地域向け製造施設の認定取得に係る内容及び衛生条件のない国・地域への輸出手続き等について、専門家等を招き令和7年7月8日にセミナーを開催した。

- ④ 香港Food Expo PRO 2025 への出展

令和7年8月14日～16日に香港で開催されたアジア最大の国際展示会「Food Expo PRO 2025」に14社の製品を出展、日本産食肉加工品の特長や品質情報のPR、試食及びアンケートの実施を通して、来場している流通業者やレストラン関係者・小売業者等にアピールすることにより、日本産食肉加工品の認知度向上、輸出拡大を図った。

また、展示会前夜の8月13日に別会場で事前懇親商談会を開催し、現地の有力なバイヤー等24社が参加、実商売に繋がり易い効率的なマッチングの機会となった。

- ⑤ シンガポールにおけるメニュー提案等による輸入・購買意欲醸成

シンガポール向け輸出加工施設の認証を取得した6社が、昨年「Food Japan 2024」において6社商品を使用したメニュー提案とブース内デモンストレーションを手掛けた現地著名日本人シェフ（日本食普及親善大使の前友シェフ）の日本料理店にて、令和7年10月7日に現地バイヤーを招いた試食商談会を開催した。また翌8日には現地のプレス、You Tuber等のインフルエンサーを招き、取材、撮影を行った。

- ⑥ フィリピンバイヤー招へい事業

令和7年10月15日～18日、フィリピンから6社、フィリピン事業を有する日本の企業1社のバイヤー等を招へいし、大阪、兵庫の日本の食肉加工工場3工場視察を実施するとともに、12企業の輸出担当者が自社商品を紹介する試食商談会を大阪市「ホテルモントレ大阪」にて開催した。

⑦台湾・台北市での「オールジャパン日本産食品商談会」への出展

令和8年3月19日、公益財団法人日本台湾交流協会（輸出支援プラットフォーム台湾）が主催する「オールジャパン日本産食品商談会」が台湾の台北市で開催され、台湾向け輸出加工施設認定申請中の企業1社が自社製品の説明のほか、オールジャパンとしてのパンフレット配布等を行った。

⑧米国等市場解禁に向けての要望

米国市場への牛肉加工品（ローストビーフ等）、鶏肉加工品及び台湾への鶏肉加工品の輸出解禁に向けて輸出見込み等を取りまとめ、J-LEC. を通じて国の事業計画への掲載を要望した。

イ. 食肉加工品輸出協議会の事務局としての活動

以下により、協議会の事務運営を行った。

会議の開催について

- ・令和7年4月11日 臨時総会（書面）
- ・令和7年7月8日 役員会（TKPガーデンシティPREMIUM品川高輪口）
- ・令和7年7月8日 第5回通常総会（TKPガーデンシティPREMIUM品川高輪口）
- ・令和8年2月20日 臨時総会（書面）
- ・令和8年3月11日 役員会（ハム・ソーセージ会館、オンライン）

(5) 物流の2024年問題への対応に関する活動

ア. 令和7年6月5日、公益財団法人日本食肉流通センター主催のセミナーにおいて組合強谷専務が「物流2024年問題への対応 ～食肉加工業界が目指すもの～」と題し、講演を行った。

イ. 令和5年11月21日に公表した「物流の適正化・生産性向上に向けた食肉加工業界の自主行動計画」の内容に基づき、令和7年7月1日、組合員に対し現在の取組状況等についてのフォローアップ調査を実施した。

ウ. イの取組の周知のため、令和7年8～11月に本組合10支部において、大手4社の物流担当者及びハム組合による説明会を開催した。

エ. 令和6年10月に発足した「チルド物流研究会（参画企業10社）」の定期的で開催される全体会議に、昨年に引き続きオブザーバーとして参加した。

(6) エネルギー・環境問題に関する事業

環境自主行動計画について、2030年を目標年度とする「食肉加工業界の環境自主行動計画」に係る令和7年度フォローアップ調査（令和6年度実績）を実施し、その調査結果を令和7年11月20日に農林水産省へ報告するとともに、令和8年3月1日にホームページに掲載した。

(7) 原料対策に関する事業

「食肉に関する情報交換会」を2回開催（9月22日、12月10日）し、原料食肉の需給・価格・輸入動向に関する情報・意見交換を行った。12月10日の会議では、11月29日に発表されたスペインの野生イノシシにおけるアフリカ豚熱の発生確認による同国からの豚肉等の輸入一時停止措置への対策

について協議し、令和7年12月16日付けで農林水産省消費・安全局動物衛生課長あてに、各国との地域主義協議の加速を求める「要請書」を提出した。また、令和8年4月28日に「原料対策委員会」（令和7年度の委員）を開催し、食肉を巡る情勢等について意見交換を行った。

(8) 資材の共同購入事業

ア. 事業の実施状況について

令和7年度は、天然ケーシング（羊腸・豚腸等）、食品添加物、人工ケーシング（コラーゲン等）、香辛料、包装資材、作業用品、試験器具等、総額約45.9億円の資材斡旋を行った。

イ. 資材斡旋目標額達成組合員の表彰について

ウ. 令和6年度の資材斡旋目標額を達成・準達成した合計10組合員に対し、感謝状及び記念品を贈呈した。

(9) リース事業

ア. 食肉加工施設等整備リース事業について

令和7年度は、合計52件、約6.6億円の新規貸付を行った。内訳としては、製品の安心・安全を担保するためのX線等の異物検査装置を中心に貸し付けた。

イ. 恵比寿リース事業について

令和7年度は、オフィス機器等を10件、約24百万円の新規貸付を行った。

(10) 調査・研究及び情報提供に関する事業

ア. 食肉加工品流通調査事業の実施について

食肉及び食肉加工品の需給の実態等を把握することを目的とし、組合員からの生産量等の報告をもとに食肉加工品流通調査を実施し、その結果を機関誌「日本食肉加工情報」及びホームページに掲載した。

イ. 関係官公庁、関係団体との連絡協調について

農林水産省、厚生労働省、消費者庁、経済産業省、公正取引委員会、関係団体等からの通知及び案内は、その都度組合員に速やかに情報提供を行った。

(11) 組合員の福利厚生に関する事業

ア. 優良従業員の表彰について

組合員の従業員として永年勤続し、勤務成績良好で他の範とするに足る優良従業員に対し、加工協会と合同して、30年以上の勤続者には表彰状及び記念品を、20年以上の勤続者には表彰状を贈呈した。

被表彰者	30年以上勤続者	株式会社北海道チクレンミート	浅野 隆行 氏	他全75名
	20年以上勤続者	大山春雪さぶーる株式会社	倉鋪 恵子 氏	他全19名

イ. 組合員に対する慶弔について

組合員の慶弔に対し、加工協会と合同して規程に基づき慶弔の意を表した。

慶 弔 3 件